

飯島町のキャッシュ・フロー計算書

1 キャッシュ・フロー計算書の作成意義

キャッシュ・フローとは、資金の増加または減少を意味し、一般会計におけるキャッシュ・フローの状況を表示するものをキャッシュ・フロー計算書とといいます。これは、行政活動を資金の流れから見たものであり、年度当初と年度末の資金の増減を一表にしたものです。

キャッシュ・フロー計算書の作成方法は、総務省の「作成マニュアル」には記述されていませんが、公会計で従来から採用している歳入歳出(キャッシュ・フロー)を意識した単式簿記を発展させ、歳入歳出を一定の活動区分、「行政活動」・「投資活動」・「財務活動」の3区分で表示し、それぞれの活動における資金調達の源泉及び資金使途を明確にし、行政経営に関する新たな情報を提供することにあります。

2 キャッシュ・フロー計算書作成のための基本事項

1) 対象とする会計

普通会計を対象として作成しました。当町では、一般会計のみとなります。

2) 「資金」の範囲

歳計現金、財政調整基金及び減債基金としています。したがって、キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物の期首と期末の残高及びその増減額は、バランスシートの現金・預金の残高及び増減額と一致します。

3) 区分

「行政活動によるキャッシュ・フロー」

経常的に行われる行政活動から発生するキャッシュ・フローを計上しています。

収入では、税収、施設使用料や各種手数料等の収入、交付金等の収入を計上し、支出では、人件費、物件費、扶助費による支出、建物等の維持管理支出等、投資活動及び財務活動以外の取引によるキャッシュ・フローを計上しています。

これまでの財政指標としていた「経常収支比率」とほぼ同様の考え方をしていることから、この黒字額が小さい場合には、財政構造が硬直化しているため、行政活動の削減に努めることが必要になります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

社会資本整備等に伴う有形固定資産の取得及び売却、固定資産取得財源としての国庫支出金等の収入、貸付による収支といった投資的なキャッシュ・フローを計上しています。この他基金への積立及び取り崩し、他会計への繰出金についても、投資活動の一環としてとらえ、投資活動区分に計上しています。

社会資本形成を表す投資活動による支出を、起債といった将来負担によってまかなわないためには、この、「投資活動によるキャッシュ・フロー」のマイナス額を「行政活動によるキ

キャッシュ・フロー」の黒字の範囲内に抑えることが必要になります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

地方債の発行・償還による収入・支出といった財務活動によるキャッシュ・フローを計上しています。

行政活動及び投資活動の結果ら生じたキャッシュ・フローの差額を財務活動によって、どのように補ったかを表しています。

3 キャッシュ・フロー計算書の概要

平成 15 年度の行政活動により、7.9 億円の資金が生まれています。投資活動のキャッシュ・フローは、8.0 億円のマイナスであり、行政活動によるキャッシュ・フローの範囲を超えています。また、地方債償還を余剰資金でまかなうことができないことから償還額を超える起債発行を行った形となっています。これにより、全体としては 1.4 億円のプラスとしています。

平成 14 年度と 15 年度におけるキャッシュ・フロー計算書の比較を行うと、前年度に比べて 1.1 億円ほどキャッシュ・フローが増加していることとなります。

活動別では次のとおりとなります。

1) 行政活動によるキャッシュ・フロー

前年度に比較して、国県支出金が 0.6 億円増加したものの、地方譲与税を含む税収が 0.9 億円、地方交付税などの交付金が 2.1 億円減少するなど、イン・フローでは 2.3 億円減少しています。一方アウト・フローでは、補助費等による支出が 1.6 億円減少したものの扶助費等による支出が 0.5 億円増加したこと等により 1.4 億円の減少にとどまり、行政活動全体のキャッシュ・フローとしては、前年度より 0.9 億円減少し投資活動に大きな影響を及ぼしています。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

前年度に比較して、0.1 億円マイナスが増加しています。社会資本整備に伴う有形固定資産の取得による支出が 0.9 億円減少する一方で、国県支出金による収入も 0.9 億円減少しています。投資活動全体により 0.1 億円マイナスが増加しています。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

キャッシュ・フローが前年度に比較して、2.1 億円増加しています。これは、地方債の発行による収入が 0.9 億円増加したのに加えて、地方債償還金による支出が 1.2 億円減少していることによります。

これらの結果、平成 15 年度末現在の「現金及び現金同等物の繰越残高」は、7.2 億円となり前年度末より 1.4 億円増加しました。

キャッシュ・フロー計算書(普通会計)

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:千円)

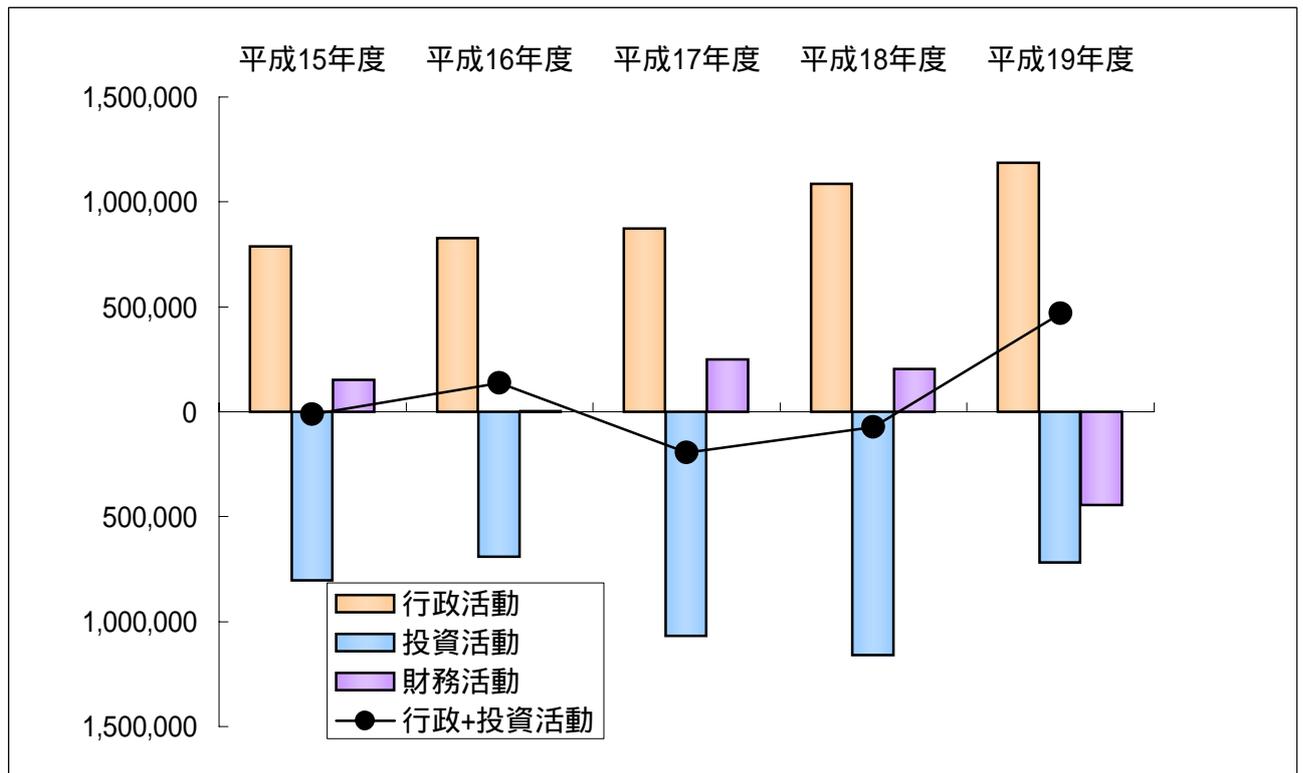
行政活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 税収	1,513,881
(2) 使用料及び手数料収入による収入	99,111
(3) 人件費による支出	1,025,495
(4) 物件費による支出	454,565
(5) 維持補修費による支出	25,427
(6) 扶助費による支出	246,126
(7) 諸収入	70,021
(8) 交付金による収入	1,603,397
(9) 国庫及び県支出金による収入	294,297
(10) 分担金・負担金・寄付金による収入	19,038
(11) 補助費等による支出	662,174
行政活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,185,958</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 有形固定資産の取得による支出	462,857
(2) 国庫及び県支出金による収入	202,816
(3) 財産の売却・運用による収入	17,218
(4) 貸付金元利収入	86,679
(5) 貸付金の貸付による支出	80,000
(6) 投資及び出資金	18,550
(7) 他会計・基金からの繰入金による収入	14,516
(8) 積立基金への積立による支出	37,554
(9) 他会計・定期運用基金への繰出による支出	440,389
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>718,121</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 地方債発行による収入	305,400
(2) 地方債償還による支出(元金)	623,945
(3) 地方債償還による支出(利子)	124,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>442,765</u>
現金及び現金同等物の増加額	<u>25,072</u>
現金及び現金同等物の繰越残高	<u>1,043,647</u>
現金及び現金同等物の年度末残高	<u>1,068,719</u>
(内訳)	
財政調整基金	781,471
減債基金	150,888
歳計現金(歳入歳出差引残高)	<u>136,360</u>
	1,068,719

飯島町普通会計キャッシュフロー計算書 3期比較

(単位:千円)

	平成19年度	平成18年度	平成17年度
行政活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 税収	1,513,881	1,322,837	1,172,079
(2) 使用料及び手数料収入による収入	99,111	104,954	127,062
(3) 人件費による支出	1,025,495	1,012,669	1,053,502
(4) 物件費による支出	454,565	437,977	439,563
(5) 維持補修費による支出	25,427	27,660	25,729
(6) 扶助費による支出	246,126	235,894	230,353
(7) 諸収入	70,021	71,359	79,470
(8) 交付金による収入	1,603,397	1,671,557	1,704,852
(9) 国庫及び県支出金による収入	294,297	236,508	238,852
(10) 分担金・負担金・寄付金による収入	19,038	14,478	23,271
(11) 補助費等による支出	662,174	622,423	723,938
行政活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,185,958</u>	<u>1,085,070</u>	<u>872,501</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出	462,857	495,795	623,852
(2) 国庫及び県支出金による収入	202,816	95,130	104,429
(3) 財産の売却・運用による収入	17,218	14,874	16,152
(4) 貸付金元利収入	86,679	86,708	86,664
(5) 貸付金の貸付による支出	80,000	380,059	280,000
(6) 投資及び出資金	18,550	11,000	55,000
(7) 他会計・基金からの繰入金による収入	14,516	141,417	154,334
(8) 積立基金への積立による支出	37,554	162,103	41,181
(9) 他会計・定期運用基金への繰出による支出	440,389	448,106	428,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>718,121</u>	<u>1,158,934</u>	<u>1,067,146</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 地方債発行による収入	305,400	826,100	822,300
(2) 地方債償還による支出(元金)	623,945	499,804	451,439
(3) 地方債償還による支出(利子)	124,220	122,450	122,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>442,765</u>	<u>203,846</u>	<u>248,092</u>
現金及び現金同等物の増加額	<u>25,072</u>	<u>129,982</u>	<u>53,447</u>
現金及び現金同等物の繰越残高	<u>1,043,647</u>	<u>913,665</u>	<u>860,218</u>
現金及び現金同等物の年度末残高	<u>1,068,719</u>	<u>1,043,647</u>	<u>913,665</u>
(内訳)			
財政調整基金	781,471	733,367	691,822
減債基金	150,888	130,565	85,539
歳計現金(歳入歳出差引残高)	<u>136,360</u>	<u>179,715</u>	<u>136,304</u>
	1,068,719	1,043,647	913,665

活動別フロー－経年比較



	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
行政活動	788,481	828,602	872,501	1,085,070	1,185,958
投資活動	802,109	691,959	1,067,146	1,158,934	718,121
財務活動	152,023	1,743	248,092	203,846	442,765
行政+投資活動	13,628	136,643	194,645	73,864	467,837